

## 2023 年度奨学生募集要項 2022 年 9 月 28 日理事会修正版

公益財団法人 マニー松谷医療奨学財団

栃木県内高校募集 大学奨学金（医師/歯科医師志望）（1 号奨学金）

2023 年度奨学生募集要項（2023 年 4 月進学予定）

### 1. 趣旨

公益財団法人マニー松谷医療奨学財団（以下、「本財団」という。）は、医療にはそれを支える人材が重要であること及びマニー株式会社が栃木県で創業したことにかんがみ、栃木県内の高等学校出身の医療を志す学生に対し奨学援助を行い、将来医療に貢献する有用な人材を育成し、もって世界の医療の発展と充実に寄与することを目的とします。

### 2. 特徴

この奨学金の特徴は次のとおりです。

- （1）奨学金は給付とし、原則として、返済の義務はありません。
- （2）奨学生の卒業後の就職、その他一切については、本人の自由です。
- （3）この奨学金は、他の奨学金と重複して受給することをさまたげません。

### 3. 奨学生の応募資格

以下の各項目を全部満たすことが必要です。

- （1）栃木県内の高等学校を卒業する予定の者または卒業した者で、学業、性行とも良好で、かつ勉学に意欲があること
- （2）大学の医学部または歯学部の医師又は歯科医師の国家試験受験資格が得られる課程へ 2023 年 4 月に進学し医師又は歯科医師を志望すること
- （3）在籍するまたは在籍した高等学校長の推薦を受けることができること  
※進学先の大学の所在地についての制限はありません。（栃木県外の大学への進学も含まれます。）  
※既卒者（いわゆる浪人生）も対象です。

### 4. 採用人数

10 名予定

### 5. 奨学金の額と給付の方法

- （1）給付金額 月額 5 万円／名

## (2) 給付の期間 6 年間

ただし、奨学金の休止又は廃止事由に該当する場合、期間の途中であっても奨学金の給付が休止又は廃止される可能性があります。

## (3) 給付の方法

奨学金は、3 か月（四半期）毎の初月の下旬に給付するものとします。（本人名義の銀行の預金口座に入金します。第 1 回目は、手続きの関係などで遅れることがあります。）

1 回目	4 月～6 月(第 1 四半期)分	4 月/5 月下旬
2 回目	7 月～9 月(第 2 四半期)分	7 月下旬
3 回目	10 月～12 月(第 3 四半期)分	10 月下旬
4 回目	1 月～3 月(第 4 四半期)分	1 月下旬

## 6. 奨学金の休止又は廃止事由

## (1) 休止事由

ア 休学、あるいは長期に欠席するとき（本奨学金の目的と異なると認められる留学を含む）

## (2) 廃止事由

ア 退学したとき

イ 傷病などにより成業の見込みがなくなったとき

ウ 学業成績又は性行が不良となったとき

エ 奨学金を必要としない理由が生じたとき

オ 奨学生としての資格を失ったとき

カ 前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき

## (3) 奨学金の返還

前記（1）アまたは（2）ア～カのいずれかに該当した場合には、該当した期間の奨学金の全部または一部の返還を求められます。

## 7. 手続

## (1) 必要書類

ア 願書（財団指定様式を用い応募者本人が記載）

イ 高等学校長の推薦書（財団指定様式）

ウ 調査書（欠席がやむをえない理由の場合はそれを考慮するため、欠席日数の理由の記載が必要です。）

エ 課題（応募者本人が記載）

A：自己紹介（財団指定様式を用い A4 判 1 枚に）

B：10 年後の自分（財団指定様式を用い A4 判 1 枚に）

（10 年後、どのように社会に貢献できる人間になりたいか）

## (2) 提出方法

必要書類 ア～エは各高等学校でとりまとめて本財団事務局宛（下記「提出先」）に郵送してください。（必要書類 ア、イ、エは本財団ホームページの「各種応募用紙ダウンロード」からファイルをダウンロードした物を使用すること。）

(3) 提出期限

2022 年 10 月 31 日 (財団必着)

(4) 提出先 (郵送先)

〒321-3231 栃木県宇都宮市清原工業団地 8 番 3 マニー株式会社本社内  
公益財団法人マニー松谷医療奨学財団事務局 1 号奨学金受付 宛て

8. 奨学生の選考、採用決定

- (1) 応募者の内定/補欠/不採用の選考は、本財団の選考委員会の選考を経て代表理事が行い、その結果を 2023 年 1 月 20 日までに高等学校及び本人に郵便で発送し、通知します。
- (2) 内定した者 (内定者) が応募資格を満たす大学に合格・入学・財団必要書類を提出した場合に、または、補欠となった者 (補欠者) が応募資格を満たす大学に合格・入学し、欠員が生じたことによって繰上がり、財団必要書類を提出した場合に、代表理事が奨学生の採用決定を行います。なお、補欠者が繰上がりで奨学生に決定した場合は速やかに高等学校及び本人に通知します。
- (3) 選考の経過及び決定の理由は公表致しません。

9. 奨学生の責務

奨学生は、学業に励み充実した学生生活を送るとともに、本財団が奨学生交流会等を開催する場合には、積極的に参加してください。また、最終学年次以前は成績証明書 (進級時/後に取得し提出)、最終学年次は卒業証明書 (卒業時/後に取得し提出) 又はそれに準ずるもの、その他提出の必要ありと財団が判断した書類の提出が義務付けられています。

以上

## 公益財団法人マニー松谷医療奨学財団

### 栃木県内高校募集 大学・短大・専門学校等奨学金

#### (看護師/歯科衛生士志望) (2 号奨学金)

### 2023 年度奨学生募集要項 (2023 年 4 月進学予定)

#### 1. 趣旨

公益財団法人マニー松谷医療奨学財団（以下、「本財団」という。）は、医療にはそれを支える人材が重要であること及びマニー株式会社が栃木県で創業したことにかんがみ、栃木県内の高等学校出身の医療を志す学生等に対し奨学援助を行い、将来医療に貢献する有用な人材を育成し、もって世界の医療の発展と充実に寄与することを目的とします。

#### 2. 特徴

この奨学金の特徴は次のとおりです。

- (1) 奨学金は給付とし、原則として、返済の義務はありません。
- (2) 奨学生の卒業後の就職、その他一切については、本人の自由です。
- (3) この奨学金は、他の奨学金と重複して受給することをさまたげません。

#### 3. 奨学生の応募資格

以下の各項目を全部満たすことが必要です。

- (1) 栃木県内の高等学校を卒業予定の者または卒業した者で、学業、性行とも良好で、かつ勉学に意欲があること
- (2) 応募時直近までの高校評定平均値が 3.5 以上であること。
- (3) 大学、短期大学または専門学校等の看護師又は歯科衛生士の国家試験の受験資格が得られる課程へ 2023 年 4 月に進学し、看護師または歯科衛生士を志望すること
- (4) 在籍するまたは在籍した高等学校長の推薦を受けることができること
- (5) 高等学校 1 校の応募者数は 2 名以内であること

※進学先の大学、短期大学または専門学校等の所在地についての制限はありません。（栃木県外の大学等への進学も含まれます。）

※既卒者（いわゆる浪人生）も対象です。

#### 4. 採用人数

13 名予定

（採用予定人数 13 名の内訳想定：大学進学予定者 8 名、専門学校等進学予定者 5 名）

## 5. 奨学金の額と給付の方法

(1) 給付金額 月額 3 万円／名

(2) 給付の期間

①大学 4 年間

②短期大学・専門学校等 3 年間

ただし、奨学金の休止又は廃止事由に該当する場合、期間の途中であっても奨学金の給付が休止又は廃止される可能性があります。

(3) 給付の方法

奨学金は、3 か月（四半期）毎の初月の下旬に給付するものとします。（本人名義の銀行の預金口座に入金します。第 1 回目は、手続きの関係などで遅れることがあります。）

1 回目	4 月～6 月(第 1 四半期)分	4 月/5 月下旬
2 回目	7 月～9 月(第 2 四半期)分	7 月下旬
3 回目	10 月～12 月(第 3 四半期)分	10 月下旬
4 回目	1 月～3 月(第 4 四半期)分	1 月下旬

## 6. 奨学金の休止又は廃止事由

(1) 休止事由

ア 休学、あるいは長期に欠席するとき（本奨学金の目的と異なると認められる留学を含む）

(2) 廃止事由

ア 退学したとき

イ 傷病などにより成業の見込みがなくなったとき

ウ 学業成績又は性行が不良となったとき

エ 奨学金を必要としない理由が生じたとき

オ 奨学生としての資格を失ったとき

カ 前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき

(3) 奨学金の返還

前記（1）アまたは（2）ア～カのいずれかに該当した場合には、該当した期間の奨学金の全部または一部の返還を求めることがあります。

## 7. 手続

(1) 必要書類

ア 願書（財団指定様式を用い応募者本人が記載）

イ 高等学校長の推薦書（財団指定様式）

ウ 調査書（高校評定平均値が 3.5 以上であること。欠席がやむをえない理由の場合はそれを考慮するため、欠席日数の理由の記載が必要です。）

エ 課題（応募者本人が記載）

A：自己紹介（財団指定様式を用い A4 判 1 枚に）

B：10 年後の自分（財団指定様式を用い A4 判 1 枚に）

（10 年後、どのように社会に貢献できる人間になりたいか）

(2) 提出方法

必要書類 ア～エは各高等学校でとりまとめて本財団事務局宛（下記「提出先」）に郵送してください。

（必要書類 ア、イ、エは本財団ホームページの「各種応募用紙ダウンロード」からファイルをダウンロードした物を使用すること。）

(3) 提出期限

2022 年 10 月 31 日（財団必着）

(4) 提出先（郵送先）

〒321-3231 栃木県宇都宮市清原工業団地 8 番 3 マニー株式会社本社内  
公益財団法人 マニー松谷医療奨学財団 事務局 2 号奨学金受付 宛て

8. 奨学生の選考、採用決定

(1) 応募者の内定/補欠/不採用の選考は、本財団の選考委員会の選考を経て代表理事が行い、その結果を 2023 年 1 月 20 日までに高等学校及び本人に郵便で発送し、通知します。

(2) 内定した者（内定者）が応募資格を満たす大学、短期大学または専門学校等に合格・入学・財団必要書類を提出した場合に、または、補欠となった者（補欠者）が応募資格を満たす大学に合格・入学し、欠員が生じたことによって繰上がり、財団必要書類を提出した場合に、代表理事が奨学生の採用決定を行います。なお、補欠者が繰上がりで奨学生に決定した場合は速やかに高等学校及び本人に通知します。

(3) 選考の経過及び決定の理由は公表致しません。

9. 奨学生の責務

奨学生は、学業に励み充実した学生生活を送るとともに、本財団が奨学生交流会等を開催する場合には、積極的に参加してください。また、最終学年以前は成績証明書（進級時/後に取得し提出）、最終学年次は卒業証明書（卒業時/後に取得し提出）又はそれに準ずるもの、その他提出の必要ありと財団が判断した書類の提出が義務付けられています。

以上

## 公益財団法人マニー松谷医療奨学財団

### 栃木県内大学院募集大学院奨学金（医学博士志望）（3 号奨学金）

#### 2023 年度奨学生募集要項（2023 年 4 月進級予定）

##### 1. 趣旨

公益財団法人マニー松谷医療奨学財団（以下、「本財団」という。）は、医療の発展にはそれを支える人材が重要であること及びマニー株式会社が栃木県で創業したことにかんがみ、栃木県内の大学院に在籍し高度医療を志す大学院生に対し奨学援助を行い、将来医療の高度化に貢献する有用な人材を育成し、もって世界の医療の発展と充実に寄与することを目的とします。

##### 2. 特徴

この奨学金の特徴は次のとおりです。

- （1）奨学金は給付とし、原則として、返済の義務はありません。
- （2）奨学生の卒業後の就職、その他一切については、本人の自由です。
- （3）この奨学金は、他の奨学金と重複して受給することをさまたげません。

##### 3. 奨学生の応募資格

以下の各項目を全部満たすことが必要です。

- （1）栃木県内の医学系大学院博士課程の 1 年次に在籍し、2023 年 4 月に 2 年次に進級する者で、学業、性行とも良好で、かつ勉学・研究に意欲があること（募集対象大学院については、3 号奨学金募集要項の末尾記載の【募集対象大学院】を参照のこと）
- （2）博士学位取得の見込みのあること

##### 4. 採用人数

2 名予定

※ 1 つの大学院からの採用人数は 1 名予定とします。ただし、予定人数未達の場合はこの限りでない。

##### 5. 奨学金の額と給付の方法

- （1）給付金額 月額 5 万円／名
- （2）給付の期間 3 年間

ただし、奨学金の休止又は廃止事由に該当する場合、期間の途中であっても奨学金の給付が休止又は廃止される可能性があります。

- （3）給付の方法

奨学金は、3 か月（四半期）毎の初月の下旬に給付するものとします。（本人名義の銀行の預金口座に入

金します。第 1 回目は、手続きの関係などで遅れることがあります。)

1 回目	4 月～6 月(第 1 四半期)分	4 月/5 月下旬
2 回目	7 月～9 月(第 2 四半期)分	7 月下旬
3 回目	10 月～12 月(第 3 四半期)分	10 月下旬
4 回目	1 月～3 月(第 4 四半期)分	1 月下旬

## 6. 奨学金の休止又は廃止事由

### (1) 休止事由

ア 休学、あるいは長期に欠席するとき（本奨学金の目的と異なると認められる留学を含む）

### (2) 廃止事由

ア 退学したとき

イ 傷病などにより成業の見込みがなくなったとき

ウ 学業成績又は性行が不良となったとき

エ 奨学金を必要としない理由が生じたとき

オ 奨学生としての資格を失ったとき

カ 前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき

### (3) 奨学金の返還

前記（1）アまたは（2）ア～カのいずれかに該当した場合には、該当した期間の奨学金の全部または一部の返還を求めることがあります。

## 7. 手続

### (1) 必要書類

ア 願書（財団指定様式用い応募者本人が記載）

イ 大学学長（大学院の長）等の推薦書（財団指定様式）

ウ 研究計画概要書（現在予定している研究計画の概要について財団指定様式を用い A4 判 1 枚程度にまとめたもの）

エ 課題（応募者本人が記載）

A：自己紹介（財団指定様式を用い A4 判 1 枚に）

B：10 年後の自分（財団指定様式を用い A4 判 1 枚に）

（10 年後、どのように社会に貢献できる人間になりたいか）

### (2) 提出方法

必要書類 ア～エは各大学院でとりまとめて、本財団事務局宛（下記「提出先」）に郵送してください。

（必要書類 ア～エは本財団ホームページの「各種応募用紙ダウンロード」からファイルをダウンロードして使ってください。）

### (3) 提出期限

2022 年 11 月 30 日（財団必着）

### (4) 提出先（郵送先）

〒321-3231 栃木県宇都宮市清原工業団地 8 番 3 マニー株式会社本社内

公益財団法人 マニー松谷医療奨学財団 事務局 3 号奨学金受付 宛て



## 8. 奨学生の選考、採用決定

- (1) 応募者の内定/補欠/不採用の選考は、本財団の選考委員会の選考を経て代表理事が行い、その結果は 2023 年 3 月 15 日までに大学院及び本人に郵便で発送し、通知します。
- (2) 内定した者（内定者）が進級し財団必要書類を提出した場合に、または、補欠となった者（補欠者）が進級し、欠員が生じたことによって繰上がり、財団必要書類を提出した場合に、代表理事が奨学生の採用決定を行います。なお、補欠者が繰上がりで奨学生に決定した場合は速やかに大学院及び本人に通知します。
- (3) 選考の経過及び決定の理由は公表致しません。

## 9. 奨学生の責務

奨学生は、研究に励み充実した大学院生活を送るとともに、本財団が奨学生交流会等を開催する場合には、積極的に参加してください。また、最終学年次以前は研究報告書（進級時/後に取得し提出）、最終学年次は修了証明書（修了時/後に取得し提出）および研究報告書、その他提出の必要ありと財団が判断した書類の提出が義務付けられています。

※修了証明書とは博士号を取得し、大学院を修了した時に大学院が発行できる証明書の事です。

以上

### 【募集対象大学院】

獨協医科大学大学院 医学研究科 博士課程

自治医科大学大学院 医学研究科 博士課程

## 公益財団法人マニー松谷医療奨学財団

### 栃木県内大学募集大学奨学金（医師志望）（4 号奨学金）

#### 2023 年度奨学生募集要項（2023 年 4 月進級予定）

#### 1. 趣旨

公益財団法人マニー松谷医療奨学財団（以下、「本財団」という。）は、医療にはそれを支える人材が重要であること及びマニー株式会社が栃木県で創業したことにかんがみ、栃木県内の大学に在籍し医療を志す学生に対し奨学援助を行い、将来医療に貢献する有用な人材を育成し、もって世界の医療の発展と充実に寄与することを目的とします。

#### 2. 特徴

この奨学金の特徴は次のとおりです。

- （1）奨学金は給付とし、原則として、返済の義務はありません。
- （2）奨学生の卒業後の就職、その他一切については、本人の自由です。
- （3）この奨学金は、他の奨学金と重複して受給することをさまたげません。

#### 3. 奨学生の応募資格

以下の各項目を全部満たすことが必要です。

- （1）栃木県内の医師の国家試験受験資格が得られる大学医学部医学科に在籍し、医師を志望し、当財団から奨学金を受給していない者であること（募集対象大学については 4 号奨学金募集要項の最後尾の【募集対象大学】を参照のこと）
- （2）2023 年 4 月に大学 5 年次または大学 6 年次に進級する者で、学業、性行とも良好で、かつ勉学に意欲があること
- （3）医師国家試験に合格が見込まれること

#### 4. 採用人数

- （1）5 年次に進級する者 2 名予定（1 つの大学からの採用人数は 1 名予定とします。ただし、予定人数未達の場合はこの限りでない。）
- （2）6 年次に進級する者 8 名予定（1 つの大学からの採用人数は 4 名予定とします。ただし、予定人数未達の場合はこの限りでない。）

#### 5. 奨学金の額と給付の方法

- （1）給付金額 月額 5 万円／名
- （2）給付の期間
  - ①5 年次に進級する者 2 年間
  - ②6 年次に進級する者 1 年間

ただし、奨学金の休止又は廃止事由に該当する場合、期間の途中であっても奨学金の給付が休止又は廃止される可能性があります。

### (3) 給付の方法

奨学金は、3 か月（四半期）毎の初月の下旬に給付するものとします。（本人名義の銀行の預金口座に入金します。第 1 回目は、手続きの関係などで遅れることがあります。）

1 回目	4 月～6 月(第 1 四半期)分	4 月/5 月下旬
2 回目	7 月～9 月(第 2 四半期)分	7 月下旬
3 回目	10 月～12 月(第 3 四半期)分	10 月下旬
4 回目	1 月～3 月(第 4 四半期)分	1 月下旬

## 6. 奨学金の休止又は廃止事由

### (1) 休止事由

ア 休学、あるいは長期に欠席するとき（本奨学金の目的と異なると認められる留学を含む）

### (2) 廃止事由

ア 退学したとき

イ 傷病などにより成業の見込みがなくなったとき

ウ 学業成績又は性行が不良となったとき

エ 奨学金を必要としない理由が生じたとき

オ 奨学生としての資格を失ったとき

カ 前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき

### (3) 奨学金の返還

前記（1）アまたは（2）ア～カのいずれかに該当した場合には、該当した期間の奨学金の全部または一部の返還を求められます。

## 7. 手続

### (1) 必要書類

ア 願書（財団指定様式を用い応募者本人が記載）

イ 大学学長等の推薦書（財団指定様式）

ウ 成績証明書

エ 課題（応募者本人が記載）

A：自己紹介（財団指定様式を用い A4 判 1 枚に）

B：10 年後の自分（財団指定様式を用い A4 判 1 枚に）

（10 年後、どのように社会に貢献できる人間になりたいか）

### (2) 提出方法

必要書類 ア～エは各大学でとりまとめて、又は、各応募者が自分でとりまとめて、本財団事務局宛（下記「提出先」）に郵送してください。（必要書類 ア、イ、エは本財団ホームページの「各種応募用紙ダウンロード」からファイルをダウンロードして使ってください。）

### (3) 提出期限

2022 年 11 月 30 日（財団必着）

（4）提出先（郵送先）

〒321-3231 栃木県宇都宮市清原工業団地 8 番 3 マニー株式会社本社内  
公益財団法人 マニー松谷医療奨学財団 事務局 4 号受付 宛て

8. 奨学生の選考、採用決定

- （1）応募者の内定/補欠/不採用の選考は、本財団の選考委員会の選考を経て代表理事が行い、その結果は 2023 年 3 月 15 日までに大学及び本人に郵便で発送し、通知します。
- （2）内定した者（内定者）が進級し財団必要書類を提出した場合に、または、補欠となった者（補欠者）が進級し、欠員が生じたことによって繰上がり、財団必要書類を提出した場合に、代表理事が奨学生の採用決定を行います。なお、補欠者が繰上がりで奨学生に決定した場合は速やかに大学及び本人に通知します。
- （3）選考の経過及び決定の理由は公表致しません。

9. 奨学生の責務

奨学生は、学業に励み充実した学生生活を送るとともに、本財団が奨学生交流会等を開催する場合には、積極的に参加してください。また、最終学年次以前は成績証明書（進級時/後に取得し提出）、最終学年次は卒業証明書（卒業時/後に取得し提出）、その他提出の必要ありと財団が判断した書類の提出が義務付けられています。

以上

【募集対象大学】

獨協医科大学医学部

自治医科大学医学部

## 公益財団法人マニー松谷医療奨学財団

### 栃木県内大学・専門学校等募集大学・専門学校等奨学金

#### (看護師/歯科衛生士志望) (5号奨学金)

### 2023 年度奨学生募集要項 (2023 年 4 月進級予定)

#### 1. 趣旨

公益財団法人マニー松谷医療奨学財団（以下、「本財団」という。）は、医療にはそれを支える人材が重要であること及びマニー株式会社が栃木県で創業したことにかんがみ、栃木県内の大学、専門学校等に在籍する医療を志す学生等に対し奨学援助を行い、将来医療に貢献する有用な人材を育成し、もって世界の医療の発展と充実に寄与することを目的とします。

#### 2. 特徴

この奨学金の特徴は次のとおりです。

- (1) 奨学金は給付とし、原則として、返済の義務はありません。
- (2) 奨学生の卒業後の就職、その他一切については、本人の自由です。
- (3) この奨学金は、他の奨学金と重複して受給することをさまたげません。

#### 3. 奨学生の応募資格

以下の各項目を全部満たすことが必要です。

- (1) 栃木県内の大学/専門学校等の看護師/歯科衛生士国家試験の受験資格が得られる学部学科に在籍し看護師/歯科衛生士を志望し、当財団から奨学金を受給していない者であること（募集対象大学/専門学校等については 5 号奨学金募集要項末尾【募集対象大学・専門学校等】を参照のこと）
- (2) 2023 年 4 月に最終学年次に進級する者で、学業、性行とも良好で、かつ勉学に意欲があること
- (3) 看護師/歯科衛生士国家試験に合格が見込まれること
- (4) 各大学/専門学校等からの最大応募人数（最大推薦人数）を定めており、5 号奨学金募集要項末尾【募集対象大学・専門学校等】を参照し、それに合致すること

#### 4. 採用人数

- (1) 5号奨学金-1 大学（看護師志望）の4年次に進級予定者 25名予定
- (2) 5号奨学金-2 専門学校等（看護師/歯科衛生士志望）の3年次に進級予定者 25名予定

#### 5. 奨学金の額と給付の方法

- (1) 給付金額 月額 3 万円 / 名

## (2) 給付の期間 1 年間

ただし、奨学金の休止又は廃止事由に該当する場合、期間の途中であっても奨学金の給付が休止又は廃止される可能性があります。

## (3) 給付の方法

奨学金は、3 か月（四半期）毎の初月の下旬に給付するものとします。（本人名義の銀行の預金口座に入金します。第 1 回目は、手続きの関係などで遅れることがあります。）

1 回目	4 月～6 月(第 1 四半期)分	4 月/5 月下旬
2 回目	7 月～9 月(第 2 四半期)分	7 月下旬
3 回目	10 月～12 月(第 3 四半期)分	10 月下旬
4 回目	1 月～3 月(第 4 四半期)分	1 月下旬

## 6. 奨学金の休止又は廃止事由

## (1) 休止事由

ア 休学、あるいは長期に欠席するとき（本奨学金の目的と異なると認められる留学を含む）

## (2) 廃止事由

ア 退学したとき

イ 傷病などにより成業の見込みがなくなったとき

ウ 学業成績又は性行が不良となったとき

エ 奨学金を必要としない理由が生じたとき

オ 奨学生としての資格を失ったとき

カ 前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき

## (3) 奨学金の返還

前記（1）アまたは（2）ア～カのいずれかに該当した場合には、該当した期間の奨学金の全部または一部の返還を求められます。

## 7. 手続

## (1) 必要書類

ア 願書（財団指定様式を用い応募者本人が記載）

イ 大学学長、学校長等の推薦書（財団指定様式）

ウ 成績証明書

エ 課題（応募者本人が記載）

A：自己紹介（財団指定様式を用い A4 判 1 枚に）

B：10 年後の自分（財団指定様式を用い A4 判 1 枚に）

（10 年後、どのように社会に貢献できる人間になりたいか）

## (2) 提出方法

必要書類 ア～エは各大学/学校等でとりまとめて、本財団事務局宛（下記「提出先」）に郵送してください。

（必要書類 ア、イ、エは本財団ホームページの「各種応募用紙ダウンロード」からファイルをダウンロードして使ってください。）

(3) 提出期限

2022 年 11 月 30 日 (財団必着)

(4) 提出先 (郵送先)

〒321-3231 栃木県宇都宮市清原工業団地 8 番 3 マニー株式会社本社内  
公益財団法人 マニー松谷医療奨学財団 事務局 5 号奨学金受付 宛て

8. 奨学生の選考、採用決定

- (1) 応募者の内定/補欠/不採用の選考は、本財団の選考委員会の選考を経て代表理事が行い、その結果は 2023 年 3 月 15 日までに大学/学校等及び本人に郵便で発送し、通知します。
- (2) 内定した者 (内定者) が進級し財団必要書類を提出した場合に、または、補欠となった者 (補欠者) が進級し、欠員が生じたことによって繰上がり、財団必要書類を提出した場合に、代表理事が奨学生の採用決定を行います。なお、補欠者が繰上がりで奨学生に決定した場合は速やかに大学/学校等及び本人に通知します。
- (3) 選考の経過及び決定の理由は公表致しません。

9. 奨学生の責務

奨学生は、学業に励み充実した学生生活を送るとともに、本財団が奨学生交流会等を開催する場合には、積極的に参加してください。また、卒業証明書 (卒業時/後に取得し提出)、その他提出の必要ありと財団が判断した書類の提出が義務付けられています。

以上

【募集対象大学・専門学校等】

※括弧書きは「最大応募人数（最大推薦人数）」です。

1. 5 号奨学金-1（大学）の募集対象大学（看護師志望） 4 大学

国際医療福祉大学保健医療学部看護学科（10 名）

自治医科大学看護学部（9 名）

獨協医科大学看護学部（8 名）

足利大学看護学部（7 名）

2. 5 号奨学金-2（専門学校等）の募集対象専門学校等（看護師志望/歯科衛生士志望） 13 校

（1）看護師専門学校 10 校

独立行政法人国立病院機構栃木医療センター附属看護学校（2 名）

栃木県立衛生福祉大学校保健看護学部看護学科本科（4 名）

獨協医科大学附属看護専門学校（4 名）

済生会宇都宮病院看護専門学校（2 名）

マロニエ医療福祉専門学校看護学科（4 名）

国際医療福祉大学塩谷看護専門学校（2 名）

国際看護介護保育専門学校（2 名）

報徳看護専門学校（2 名）

那須看護専門学校（2 名）

国際ティビシィ小山看護専門学校（4 名）

（2）歯科衛生士専門学校 3 校

栃木県立衛生福祉大学校歯科衛生学科（2 名）

宇都宮歯科衛生士専門学校（2 名）

小山歯科衛生士専門学校（2 名）

※各学校等からの最大応募人数（最大推薦人数）について、大学は学年定員の 8%（小数点以下は切り上げ）、専門学校等は学年定員の 4%（小数点以下は切り上げ）で算出しています。